

別記様式（第2条関係）

会議結果報告書

令和4年5月13日

会議の名称	志木市公共施設等マネジメント検討委員会幹事会 (令和4年度第1回)
開催日時	令和4年4月25日(月) 9時30分～10時00分
開催場所	志木市役所 第3庁舎 庁議室
出席者委員	【幹事会メンバー】(※進行者) 幹事長：浅見公共施設マネジメント推進室長(※) 幹事：青木行政管理課長、尾崎人事課長、外立財政課長、佐野市民活動推進課長、的場共生社会推進課長、飯田子ども支援課長、滝田都市計画課長、加藤建築開発課長、松田政策推進課長、佐藤上下水道総務課長、成田教育総務課長、木谷会計課主幹、小日向議会事務局次長、大河内監査委員事務局次長兼選挙管理委員会事務局次長 (計15人)
欠席者職氏名	なし (計 0人)
説明員職氏名	渋谷公共施設マネジメント推進室主席主幹 (計 1人)
議 題	(1) 志木市公共施設等マネジメント検討委員会幹事会について (2) 今後の公共施設マネジメントについて
結 果	志木市公共施設等マネジメント検討委員会幹事会運営要領について確認した。また、今後の公共施設マネジメントについて、マネジメント方策のイメージや課題の共有を図った。
事務局職員職氏名	渋谷公共施設マネジメント推進室主席主幹、吉田公共施設マネジメント推進室主幹、小高公共施設マネジメント推進室主査
その他必要事項	

会議内容の記録（会議経過、結論等）

1 開会

浅見公共施設マネジメント推進室長が開会を告げる。

2 審議事項

(1) 渋谷公共施設マネジメント推進室主席主幹より、志木市公共施設等マネジメント検討委員会幹事会（以下「幹事会」という。）について概要を説明した。

○概要説明

人事異動等により構成員の入れ替わりがあったことから、改めて、幹事会について説明をする。

幹事会は、志木市公共施設等マネジメント検討委員会設置規程に基づくものであり、志木市課長会議設置要綱に第2条第1項に規定する主管課長会議の構成員、総合行政部人事課長、都市整備部建築開発課長で組織される。

庶務については、市長公室政策推進課公共施設マネジメント推進室において処理する。

(2) 渋谷公共施設マネジメント推進室主席主幹より、今後の公共施設マネジメントについて概要を説明後、質疑応答を行った。

○概要説明

新庁舎、市民会館、市民体育館の再整備について、一定の進捗が図られている中、平成27年度から令和6年度を計画期間とする「志木市公共施設適正配置計画～第1期個別施設計画～（以下「個別施設計画」という。）」において、マネジメント方策を実施することとされている施設のうち、方向性が決定していない秋ヶ瀬スポーツセンター、武道館、消防団第3分団車庫、郷土資料館について方向性を検討していく必要がある。

秋ヶ瀬スポーツセンターの宿泊施設の継続については今後、議論をしていく。解体の時期や施設建設中の秋ヶ瀬運動場の受付・管理などが課題である。

また、武道館については秋ヶ瀬スポーツセンターに機能を統合し、廃止する方向で考えている。

消防団第3分団車庫については、武道館駐車場跡地への移転を考えており、武道館の建物部分の跡地の活用についても今後、議論をしていく。移転の時期が課題となっている。

郷土資料館については、現在地での建替え、移転、廃止を検討をしていく。

幹事長：これら4施設については、今年度中に整備の方向性を決定したいと考えてい

る。

課 長：秋ヶ瀬スポーツセンター及び武道館について、教育委員会は、生涯学習課とどのように調整を進めればよいか。

幹事長：マネジメントの概要については生涯学習課に伝えているところであるが、教育委員会としての議論もしてもらいたい。

課 長：市民体育館の跡地利用については個別施設計画には記述されていないが、検討はしないのか。また、公共施設等マネジメントは現在、進捗はどれくらいか。

幹事長：公共施設等マネジメントの観点から市民体育館の跡地には新たな公共施設は建てない方向で考えている。調整池を残しながらどのような活用ができるかが課題である。

進捗については、令和4年2月に改定をした「志木市公共施設等マネジメント戦略(志木市公共施設等総合管理計画)(以下「マネジメント戦略」という。)」に現時点での実績をもとにした削減面積を記載してある。

課 長：マネジメント戦略は人口減少により公共施設を削減していくことが前提となっているが、志木市は人口が減っていない状況である。第2期以降の計画で見直し、目標を設定していく必要がある。

幹事長：個別施設計画の学校教育系施設について、第Ⅱ期計画では、「志木市学校施設長寿命化計画」と整合性を図る必要があると考えている。

3 閉会

浅見公共施設マネジメント推進室長が閉会を告げる。

備考 会議内容の記録には、発言者の立場を明記するとともに、発言の趣旨が容易に理解できるよう簡潔明瞭に記載すること。